

ソーシャル・
インパクトの
多様性に
目を凝らす—

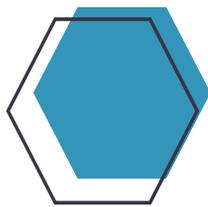


J-Startup
WEST

J-STARTUP WEST CONFERENCE

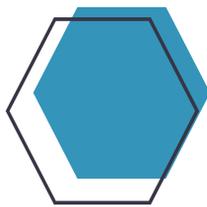
2025.1.27 13:00～

中四国地域の有望スタートアップを集中支援する「J-Startup WEST」制度では、地域・社会課題の解決効果創出も重視して支援対象を選定しています。他方、ソーシャル・インパクト創出に向けた検討は未だ黎明期であり、多様な主体が・多様な考え方を提唱しながら社会性と経済性の両立を追求しています。本イベントでは、ソーシャル・インパクト創出に向けた様々な取組の選択肢や、地域に備わるイノベーションの可能性・ソーシャル・インパクトとの関係性等を情報発信します。



Social Transformation ビジネスの力と 社会課題解決の接続

- ✓ スタートアップに必要とされているソーシャル・インパクト創出、地域活性化プロジェクトの中に備わるサステナビリティ等を有識者からお伺いし、ビジネスセクターのなかで起きつつあるソーシャル・トランスフォーメーションを学びます。



From Local to Global 地域が支えるスタートアップの 成長可能性

- ✓ 地域発で創業し、事業成長を続ける・地域という社会実装フィールドと友好関係を築きつつ成長を果たしている注目のスタートアップにご登壇いただき、各社の成長のいまや、地域経済との関係性、今後の成長戦略等をお伺いします。



Impact Investment 社会課題解決を支える ファイナンスの流れ

- ✓ 社会課題解決を志す様々なビジネスにとって、ソーシャル・インパクトに賛同し、起業家を支える新たなファイナンスの潮流も必要不可欠です。新たなファイナンスに取組む支援者にご登壇いただき、ファイナンスの力を通じたソーシャル・インパクトの創出についてお伺いします。

(詳細は次ページ)

問合せ先：経済産業省 中国経済産業局地域経済部 イノベーション推進課

TEL: 0 8 2 - 2 2 4 - 5 6 8 0

MAIL: bzl-jsta-west@meti.go.jp

プログラムご紹介

日時：令和7年1月27日（月）13:00～17:05

場所：artience株式会社（東京都中央区京橋2丁目2-1 京橋エドグラン内）

申込はこちら <https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/chugoku-keieishien/20250127>

※申込締切 令和7年1月17日（金）まで（定員に達し次第、申込を締切する場合あり）

1. 開会あいさつ・「J-Startup WEST」制度のご説明

2. トークセッション Social Transformation ～ビジネスの力と社会課題解決の接続～



（一社）インパクト
スタートアップ協会 加藤氏



（一社）シェアリング
エコノミー協会
石山氏



（株）Ridilover
安部氏



（株）UNERI 河合氏



ファシリテーター
中国経済産業局
仲田

3. トークセッション From Local to Global ～地域が支えるスタートアップの成長可能性～



ONESTRUCATION（株）
西岡氏



ナオライ（株）
三宅氏



（株）PoliPoli
中井澤氏



ファシリテーター
（株）ユーザベース 呉氏

4. トークセッション Impact Investment ～社会課題解決を支えるファイナンスの流れ～



（株）Zebras&Company
田淵氏



JPインベストメント（株）
瀬尾氏



コモンズ投信（株）
原嶋氏



ファシリテーター
特定非営利活動法人
日本ファンドレイジング協会
鈴木氏

5. 閉会あいさつ

イベント終了後、18:00ごろまで名刺交換会を実施します。

各登壇者のご紹介（トークセッション1）

Social Transformation ～ビジネスの力と社会課題解決の接続～



一般社団法人インパクトスタートアップ協会 事務局 事業企画担当 加藤 遼 氏

- ✓ 法政大学社会学部メディア社会学科卒業後、総合人材サービス企業にて、大手企業から中小・ベンチャー企業のHRコンサルティング、新しい働き方の創造や地域活性化をテーマとした公共政策事業企画・新規事業開発、ローカルベンチャー投資・経営などに携わっている。インパクトスタートアップ協会では、主にローカルアライアンス・マーケティングを担当。その他、総務省地域力創造アドバイザー、デジタル庁シェアリングエコノミー伝道師、NPOサポートセンター理事、東北大学特任教授（客員）などを兼任し、企業・行政・NPO・大学などの多様なトライセクター連携によるソーシャルイノベーションに取り組んでいる。
- ✓ また、インパクト経営に好奇心を持ち、株式会社WasshoiLabのシニアフェロー や、湘南ベルマーレフットサルクラブのソーシャルインパクト戦略アドバイザーとして、ローカル・ゼブラ企業のインパクト戦略策定・実行に関わりはじめている。
- ✓ 人生のミッションは、人の可能性と創造性を最大化すること。趣味は音楽・アート・旅・本。



一般社団法人シェアリングエコノミー協会 代表理事 石山 アンジュ 氏

- ✓ 1989年生まれ。「シェア(共有)」の概念に親しみながら育つ。シェアリングエコノミーを通じた新しいライフスタイルを提案する活動を行うほか、政府と民間のパイプ役として規制緩和や政策推進にも従事。2018年10月ミレニアル世代のシンクタンク一般社団法人Public Meets Innovationを設立。新しい家族の形「拡張家族」を掲げるコミュニティ拡張家族Cift 家族代表。世界経済フォーラム Global Future Council Japanメンバー。USEN-NEXT HOLDINGS社外取締役。ほかに「羽鳥慎一モーニングショー」木曜レギュラー、「真相報道バンキシャ!」「アサデス。」「ドデスカ!」にコメンテーターとして定期出演。
- ✓ 2012年国際基督教大学(ICU)卒。新卒で(株)リクルート入社、その後(株)クラウドワークス経営企画室を経て現職。デジタル庁シェアリングエコノミー伝道師。大分と東京の二拠点生活。著書に「シェアライフ-新しい社会の新しい生き方-」、新著に「多拠点ライフ-分散する生き方-」ForbesJAPAN「日本のルールメイカー30人」に選出。特技は大人数料理を作ること。



株式会社Ridilover 代表取締役 安部 敏樹 氏

- ✓ 1987年生まれ。2009年、東京大学在学中に社会問題をツアーにして発信・共有するプラットフォーム「リディラバ」を設立。2012-2015年、東京大学教養学部にて1・2年生向けに社会起業の授業を教える。特技はマグロを素手で取ること。
- ✓ 現在では、中学・高校の修学旅行・研修にスタディーツアーを提供する教育旅行事業、企業の人材育成研修などで社会課題の現場へ越境体験を提供する企業研修事業などを展開。2018年からは社会問題の構造を伝える会員制の調査報道Webメディア「リディラバジャーナル」をメディア・コミュニティ事業として開始した。さらに2020年からは、企業や省庁・自治体と連携し、社会課題解決に向けた資源投入を行なう事業開発・政策立案事業も手掛けている。設立以来14年間、400種類以上の社会課題を各事業の中で扱ってきた。
- ✓ 2017年、米誌「Forbes (フォーブス)」が選ぶアジアを代表するU-30に選出。2024年、世界経済フォーラム「ヤング・グローバル・リーダーズ」に社会起業家として選出。著書『いつかリーダーになる君たちへ』（日経BP社）『日本につけるクスリ』（ディスカヴァー・トゥエンティワン）。



株式会社UNERI 代表取締役CEO 河合 将樹 氏

- ✓ 1995年愛知県生まれ。イギリス留学、NPO法人ETIC.で学生起業家向けプログラムの運営を経て、2020年に株式会社UNERIを創業。社会起業家育成や約460件の共創事例、約4億円の資金調達支援などを通して、東海地域スタートアップエコシステムの基盤をつくる。
- ✓ 2022年にSIIFのインパクト投資ファンドで投資業務に従事。2024年には業界最大規模イベント「IMPACTSHIFT」を開催した後、一般社団法人IMPACTSHIFTの代表理事に就任。金融庁主催「インパクトコンソーシアム」の地域・実践分科会ディスカッションメンバー。Forbes JAPAN 30 UNDER 30 2024選出。



(ファシリテーター)

中国経済産業局 イノベーション推進係長・J-Startup Co-Founder 仲田 亮

- ✓ 岡山県岡山市生まれ。広島大学文学部を卒業後、中国経済産業局に入局。産業用ロボット、地方創生、まちづくり支援などを担当後、経済産業本省に転出。地域・社会課題解決ビジネスの振興、国内サプライチェーン再配置等の支援策研究に従事。
- ✓ 当局に帰任後、中国地域のスタートアップ支援担当として「J-Startup WEST」を共同創業者として設立、企画・運営などに携わる。また、インパクトスタートアップ・インパクト投資の支援や普及啓発に取り組む。

各登壇者のご紹介（トークセッション2）

From Local to Global ～地域が支えるスタートアップの成長可能性～



ONESTRUCTION株式会社 代表取締役CEO 西岡 大穂 氏

- ✓ 1997年生まれ。鳥取大学在学中に建設Techベンチャー「ONESTRUCTION株式会社」を創業。
- ✓ 2020年に新卒でリクルートに就職し、2足の草鞋に。SaaS関連部署にてエンジニアとPdMを務め、2024年にリクルートを退社し、自社の経営に集中。J-Startup WEST選定企業。



ナオライ株式会社 代表取締役 三宅 紘一郎 氏

- ✓ 日本酒酒蔵再生を目指し2015年広島県呉市の離島三角島を創業、2019年広島県神石高原町に酒蔵を設立し、日本酒を低温で蒸留(低温浄溜[©])する「浄酎」を生産。能登半島の中能登町に能登浄溜所を設立するなど、浄酎モデルを全国に広げている。J-Startup WEST選定企業。



株式会社PoliPoli 政府渉外責任者兼経営企画室長 中井澤 卓哉 氏

- ✓ トビタテ！留学JAPAN9期生として留学し、世界中の「元日本留学生」と出会い、120カ国にまたがる同窓会ネットワークを日本の産官学に活かすための政策提言を安倍晋三元総理などに行い、外務省の「帰国留学生総会」として事業化。
- ✓ 2021年には、史上最年少で文部科学省の中央教育審議会の委員に就任。国会議員への政策提言や、政府委員として政策立案に携わった経験から、「社会課題を解決するための手段としての政策」の重要性を認識し、政策における官民連携をより推進するために2022年にPoliPoliに入社。



(ファシリテーター)

株式会社ユーザベース NewsPicks Brand Design 編集長 呉 琢磨 氏

- ✓ 2015年にNewsPicks Brand Designチームの立ち上げに参画し、2018年よりBrand Design編集長に就任。若者向けタブロイド誌「HOPE by NewsPicks」の創刊、地域経済プロジェクト「NewsPicks Re:region」の立ち上げを経て、2024年より再びBrand Design編集長 / Head of Creativeを務める。

各登壇者のご紹介（トークセッション3）

Impact Investment ～社会課題解決を支えるファイナンスの流れ～



株式会社Zebras and Company 共同創業者・代表取締役

田淵 良敬 氏

- ✓ 約10年前から国内外でのインパクト投資に従事。その経験から投資実行と共に、投資後のビジョン・ミッションや戦略策定と、実行するための仕組みづくりや組織作り・リーダー育成およびインパクト指標を使った経営判断の支援を行う。グローバルな経験・産学ネットワークから世界的な潮流目線での事業のコンセプト化、経営支援、海外パートナー組成を得意とする。



JPインベストメント株式会社 地域・インパクト投資部 ディレクター

瀬尾 萌 氏

- ✓ 2008年京都大学経済学部卒、ゴールドマン・サックス証券投資銀行部門からビズリーチ（現ビジョナル）に入社しグループ各社の管理本部立ち上げを行う。また、当時子会社ルクサのKDDIによる買収対応とPMIを担当。2018年4月にJPインベストメントに参画し、地域・インパクト投資部ディレクターとしてインパクト投資を推進。



コモンズ投信株式会社 運用部 シニアアナリスト・ESGリーダー

原嶋 亮介 氏

- ✓ 2003年一橋大学社会学部を卒業、株式会社ブリヂストンに入社。経理でキャリアをスタートした後、日東電工株式会社に移ってIRを担当、株主であったコモンズ投信と出会う。その後、J-REITの資産運用会社を経て、2019年にコモンズ投信入社。アナリストとして企業調査を行う傍ら、インパクトファンドの運用開始後はESGリーダーとしてインパクトに特化した投資先企業との対話を主導。

（ファシリテーター）

認定NPO法人日本ファンドレイジング協会

コーポレートコミュニケーションズ シニアパートナー 鈴木 瞳 氏

- ✓ マイクロファイナンスの研究をきっかけに、モラルと忍耐力のあるお金が流れる社会を実現するために試行錯誤中。2011年から民間企業とNPOの平行キャリアを続け、広報・IR・公共コミュニケーション・経営管理・組織運営の経験を積む。現在は(株)ケップルグループでVCファンドのコントローラー業務に、認定NPO法人日本ファンドレイジング協会ではコーポレートコミュニケーション業務に従事。

